

拠出金名:国連パレスチナ難民救済事業機関拠出金

国際機関等名	国連パレスチナ難民救済事業機関拠出金 (英文名称・略称) United Nations Relief and Works Agency for Palestine Refugees in the Near East (UNRWA)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)		国連専門機関	その他
所管官庁担当課名	外務省国際協力局緊急・人道支援課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成22年度	1,119,160	11,906		1米ドル=94円	100
平成21年度	293,223	2,847		1米ドル=103円	100
平成20年度	321,691	2,847		1米ドル=113円	100
当該拠出金の目的・用途等	機関の活動運営費(主として学校、医療施設等の運用に係わる経費)				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2010年のもの)				国際機関等の財政 (2008-2009年度決算)(百万米ドル)	
	国 名	金額 (千米ドル)	拠出率(注1) (%)		
1位	米国	247,873	24.5	当該年度の収入 1,712.53	
2位	EC	165,244	16.3	当該年度の支出 1,578.89	
3位	スウェーデン	47,217	4.7	次年度への繰越 133.64	
4位	英国	45,733	4.5	会計検査機関名	
5位	ノルウェー	40,112	4.0	国連会計課委員会 (UN Board of Auditors)	
日本は8位、拠出率3.4%				(現在の構成員の出身国:英、南ア、中)	
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
UNRWAは、中東地域における最大の不安要因であるパレスチナ難民を救済する唯一の国際機関である。UNRWAを通じたパレスチナ難民支援は、人道的観点のみならず地域情勢の安定化のために貢献しており、石油資源を中東に依存する我が国の経済的利益の確保にも資するものである。 我が国は、UNRWA事務局長をはじめとする幹部職員と緊密に協議するとともに、諮問委員会などにおける議論に積極的に貢献している。UNRWAは我が国の貢献を重視し、例えば保健分野において母子健康手帳を新たに導入するなど、我が国の考えを具現化するべく努めている。 パレスチナ難民数の増加(2010年末時点で約477万人)に伴い、UNRWAの事業規模・予算規模が拡大しているが、ドナー国からの拠出が予算増に追いついていないため、UNRWAの財政状況は厳しくなっている。その状況を受け、UNRWAは支出削減、新規ドナー開拓、広報強化などに努めている。 なお、東日本大震災を受け、UNRWAは、ガザ地区などの子供たちが被災した日本の子供たちのことを思っ て描いた絵を被災地の学校に寄贈する支援を実施している。					
邦人職員数(注2)	4人		当該機関全体の職員数(注2)	217人	
うち幹部以上	うち 1人		及び邦人職員が占める率	1.8%	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
保健部長		清田 明宏		WHOからの出向	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
UNRWA幹部との会談や各種会合の機会を捉え、邦人職員の積極的採用を申し入れている。UNRWAも空席ポストに関する情報を我が国に通報するなどの取組を実施している。邦人職員数は、平成17年まではゼロであったが現在は4名が在籍している。					

(注1)我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。

(注2)2011年11月1日現在。